保健・健康・福祉 部局

事例1. 福島県楢葉町 環境イベント「サステなmeeting」の開催

●地球温暖化、熱中症と脳の健康について、「見て」「聞いて」「味わう」みんなが楽しめる環境イベント

<当日イベントの詳細>

13:00~ ステージ

- ひよりはっ子による「エコたい肥を利用した夏野菜栽培の活動発表」
- ●熱中症と脳年齢の関係が解き明かされる「トークセッション」

トークセッション▶

The state of the s

●ならはっ子、職員による「SDGs劇場」

15:00~ ホワイエ

- ●ならはっ子×食生活推進員会 「エコたい肥野菜の熱中症予防メニュー」のふるまい
- ●簡単!表情の変化を読み取って「脳の健康状態測定」
- ●手回し発電で走らせよう!「鉄道模型コーナー」
- ●指を挟むだけ「自律神経活性度・バランス・ストレス度チェック」
- ●地元農家さんによる「新鮮野菜販売」、おからを使ったエコな 「お菓子とお茶の販売」



▲チラシ

■工夫した点

毎年環境イベントを開催しており、今年は熱中症対策をテーマにした。 脳科学の専門家と理学療法士を招き、それぞれの観点からディスカッションをしていただいた。

※令和6年度モデル事業